

北陸新幹線の早期完成・開業に関する

要 望 書

平成25年11月20日

福 井 県

北陸新幹線の早期完成・開業について

災害に強い国土づくりを進めるためには、東京・大阪間を日本海側でつなぎ、複軸型の国土構造を実現する北陸新幹線を優先して整備し、国土の強靱化を加速させることが重要です。

敦賀開業は、金沢開業から概ね10年強後の平成37年度とされ、認可から14年の工期を要するとされておりますが、完成を急ぎ、北陸地域全体に等しく開業効果を発現させなければなりません。

現在、与党整備新幹線建設推進プロジェクトチームにおいては、工期短縮に向け、技術的、財政的な面から検討が進められており、早期に結論を得て、年末の予算編成に確実に反映させることが必要です。

つきましては、来年度政府予算において、建設を促進するための財源を十分確保し、次のことを実現されるよう要望します。

- 1 全体の工期や財源を定めている整備スキームを見直すとともに、収支採算性に優れた北陸新幹線への事業費を重点配分し、敦賀までの完成・開業を金沢開業から少なくとも8年、さらにこれを短縮して実現すること。
- 2 芦原温泉駅、福井駅、南越駅および敦賀駅の駅整備事業ならびに九頭竜川橋りょう、新北陸トンネル等主要な工事を着実に推進すること。
- 3 敦賀以西については、整備計画どおり若狭ルートの実現に必要な調査を速やかに進め、早期に決定し、大阪までのフル規格による早期全線整備を実現すること。

平成25年11月20日

福井県北陸新幹線建設促進同盟会

会長 福井県知事 西川 一誠

北陸新幹線芦原温泉駅建設促進同盟会

会長 あわら市長 橋本 達也

福井市北陸新幹線建設促進協議会

会長 福井市長 東村 新一

北陸新幹線「南越駅」設置促進期成同盟会

会長 越前市長 奈良 俊幸

北陸新幹線敦賀開業促進期成同盟会

会長 敦賀市長 河瀬 一治

北陸新幹線若狭ルート建設促進同盟会

会長 小浜市長 松崎 晃治

福井県議会議長 笹岡 一彦

福井県議会北陸新幹線整備促進議員連盟

会長 山本 文雄

福井県経済団体連合会 会長 川田 達男

長い工期が必要な箇所でも、金沢開業から**8年(平成34年度)**で完成 さらに工夫により、**数年短縮可能**

金沢・敦賀間の概要

工事延長 約114km
うち福井県内延長 約74km
明かり区間 約41km(用地買収面積:約75ha)
トンネル区間 約33km(新北陸トンネルほか14箇所)

長大橋りよりの

九頭竜川橋りよう

橋長 410m 県道との一体橋

- ・下部工の施工と同時期に、上部工を架設する工法の採用
 - ・出水期でも、上部工を架設する工法の採用
- さらに

- ・新幹線・道路一体橋の特性を生かし、上部工を架設する工法の検討

九頭竜川橋りよう整備イメージ

長大トンネルの

新北陸トンネル

延長:約20km(5工区で想定) 環境影響評価の調査中(約1.5年)

- ・敦賀方坑口工区の延長を短くし、その他工区の延長を長くする工区割り
- さらに
- ・完成工区から順次、開業設備工事に着手



新北陸トンネル整備イメージ

その他全般

- ・用地取得後、速やかに高架橋工事に着手
- ・高架橋工事完成箇所から順次、開業設備工事に着手
- ・福井駅部における、JR線とえちぜん鉄道との近接区間の新幹線工事を早期完成
- ・工期短縮の技術提案型入札の採用
- ・敦賀車両基地の早期の用地確保に向けた測量・設計の促進

敦賀車両基地(敦賀市観音町:約9ha)

(整備イメージ)

